

////////////////////////////////////
神戸市看護大学 倫理委員会ニュースレター13号 (2018.4)
////////////////////////////////////

■CITI Japan の新システムへの移行完了のお知らせ

本学では、特に医療科学分野においてその必要性が重要視されている研究倫理教育のために、国内の多くの大学・研究機関で採用されている CITI Japan プログラムを 2015 年より導入してきました。

CITI Japan の e ラーニングプログラムは、2017 年 4 月より一般財団法人公正研究推進協会 (APRIN/エイプリン) が運営することになり、それに伴い新しいシステムへの移行が決定したことはすでにお知らせしたとおりです。

本学では 4 月 6 日に新システムへの移行を完了し、本学の教員・学生向けのコース設定も済ませました。新任の教員および新入学の院生は、4 月中には成績管理者から ID・初期パスワード通知書が渡されますので、それをもとにログインして受講を開始することができます。また従来から在職・在籍している教員・院生は旧システムの ID・パスワードが、そのまま新システムで利用できます。

本学では、倫理審査申請を行う際に提出する審査申請書に、上記のコースの修了証を添付することを申請の必須条件としていますので、計画的に受講してください。

なお受講にあたっては、本学ホームページの「学内情報」⇒「倫理委員会」のサイト内の CITI Japan 新システムへのリンクからログインできるようにしました。 また同サイトに「受講者マニュアル」を掲載しましたので、よく読んで受講して下さい。

■CITI Japan の新システム移行に伴う注意点

1. 旧システムでの受講履歴閲覧および修了証の印刷について

- ・従来から本学に在職・在籍し、CITI Japan の e ラーニングプログラムを受講した教員および院生は、本学のホームページの「学内情報」⇒「倫理委員会」のサイト内の旧システムへのリンク (あるいはご自身の Web ブラウザのブックマークなど) からログインし、ご自身の受講履歴の閲覧や修了証の印刷を行うことができます。倫理審査申請時には、ご自身で修了証を印刷して申請書に添付してください。

2. 新システムでの受講について

●所属分野による受講コースの変更

- ・新システムでは、教員の所属分野により必修の受講コースが異なります。

- ・人文科学・言語科学系の教員

【神戸市看護大学_人文科学・言語科学系教員専用必修コース】

- ・大学院生、学部生、人文科学・言語科学系以外の本学教員

【神戸市看護大学_教員 (人文・言語科学系以外)・学生用必修コース】

「受講者マニュアル」の p4~5 を参考にして、各所属に応じて上記の受講コースを選択し、「プロフィールを更新する」ボタンを押下してください。(下記の例は人文・言語科学系以外の教員および院生・学部生の場合です)

▼他のフィールド

受講コース	JST事業受講者コース(2) (理工系) JST事業受講者コース(3) (人文系) 神戸市看護大学_教員 (人文・言語科学系以外) ・学生用必修コース 神戸市看護大学_人文科学・言語科学系教員専用必修コース
成績管理部署 (部署)	
ユーザ属性*	教員・研究者 ▼
成績の開示*	開示しない ▼

[プロフィールを更新する](#)

- またオプション科目については、画面下の「成績管理部署 (部署) メニュー・教材一覧 神戸市看護大学」をクリックすると、現在開講されているすべての科目を自由に受講することができます。関心がある方や研究内容と関連する場合には、積極的に受講してください (ただし修了証の発行はできません)。

特に「インターネットを使った社会科学・行動科学研究」は受講を推奨します。

●修了証の有効期限

- 新システム移行後は一律でコース修了後 5 年間に変更されました (「修了証の確認」欄で有効期限を確認することができます)。

有効期限が切れた修了証では、倫理審査の申請ができませんので、長期間の在職・在籍の教員および院生は、有効期限終了前に新システムで再度、必修コースの受講を修了してください (現時点で最も早く再受講が必要となる方でも、2020 年の 4 月)。

■倫理審査の再申請時に注意していただきたい事項

倫理審査の結果が、要確認および再審査の場合には、再度倫理審査申請をしていただく必要があります。その時に注意していただきたいのが、修正対照表におけるページ数の記述についてです。

申請書の研究計画書に、もともと印刷時についているページ番号と、ご自身が手書きされた通し番号の 2 種類のページ番号をつけられている場合があります。その場合修正対照表でページ数を書く際には、必ず手書きの通し番号の方で修正内容を記載してください。

■新任教員および新入学の院生で、他の研究機関等で CITI Japan を受講した方へ

本学で CITI Japan に登録され、ID・パスワードを新規に付与されても、他機関での ID 及び受講成績などに影響することはありません。他機関の ID で既に受講し、修了証を発行された科目（単元）が、本学の必修コースの科目（単元）（人文科学・言語科学系教員は 5 科目、それ以外の教員・学生は 17 科目）をカバーしていれば、他機関の修了証をもって本学の倫理審査申請をすることができます。

また本学の必修コースの科目（単元）より受講科目が少ない場合は、不足分について本学で登録した ID・パスワードでログインし、不足科目のみ追加受講する必要があります。その場合、他の研究機関等の修了証と、下図のような不足科目の「前回のクイズ受講結果」画面（80 点以上とれている必要があります）を印刷し、倫理審査申請をすることができます。

不明な点があれば、遠慮なく事務局の成績管理者（畑中さん）か、倫理委員長（江川）に相談してください。

研究における不正行為／Research Misconduct_RCR

本コースを修了するためには、すべての単元のクイズで80%以上を獲得する必要があります。
教材を受講する場合は、以下のリンクをクリックしてください。

You complete the required course when you finish studying all the required modules, and score 80 percent on the quizzes.
Click the following link to begin the course.

→ [研究における不正行為／Research Misconduct_RCR \[TEXT\]](#)

評定方法: 最高評点

受験件数: 128 (あなたのグループ: 128)

前回のクイズ受講結果

受験	状態	評点 / 100.00
1	終了 送信日時 2016年 07月 26日(火曜日) 10:05	100.00

最高評点: 100.00 / 100.00

ニュースレターの内容についてご意見、ご質問がある場合は、事務局もしくは倫理委員長までご連絡ください（egawa@tr.kobe-ccn.ac.jp）。